

# WORLD DAD JOURNAL



## パパ友増やして“育児力”UP! 全米で展開する一大パパサークル

「ママサークルはあるのに、パパサークルはなぜないの?」「パパだけ公園で孤立したり、居心地の悪い思いをするのはおかしい」——。そんな素朴な疑問から、2008年にニューヨーク市内の小さな公園で誕生した「NYC DADS GROUP」。その5年後には、全米規模の「CITY DADS GROUP」も発足し、現在18都市で展開、1300(全米で4300)名の会員数を誇る一大パパサークルとして活動している。

NYC DADS GROUPは父親が子育てに加わることがいかに大切なことかに注目し、父親と子供のアクティビティを奨励。公園や博物館に遊びに行く“プレイデート”や、パパ同士の親交を深めるため、パパだけで映画やスポーツ観戦をする“ナイトアウト”などを定期的に開催。また、新米パパのために、赤ちゃんの抱っこや授乳方法を教える“ブートキャンプ”も、毎月ニューヨーク市内で行う。妻のサポートや夫婦での役割分担などについても考える機会を設けており、夫婦円満でハッピーに子育てができるきっかけ作りになっているのは間違いなさそうだ。



昨年10月の「国際ベビーウエアリング週間」を記念して、ニューヨークで行った「CITY DADS GROUP」の会合イベント(無料)。



昨年7月に行ったロサンゼルスでの定期会合イベント。ディズニーランドを楽しんだ。

**DATA**  
**NYC DADS GROUP**  
[www.citydadsgroup.com/nyc](http://www.citydadsgroup.com/nyc)  
**CITY DADS GROUP**  
[www.citydadsgroup.com](http://www.citydadsgroup.com)

## FROM NETHERLANDS



## 人気番組内で、父親の能力判定! ゲームで競う『パパ度は何点?』

Text >> Van W.Kaoru



父親が子供たちの前で行なう『腕相撲』も競技のひとつ。父親のパワーの見せ所だ。

子供たちが父親に、ありとあらゆるおかしな「サバイバル・ゲーム」を行なわせ、その「能力」を採点するというテレビ番組『チェックポイント』が、オランダで今、大ヒットしている。参加者である父親らは、自分の子供たちが考案した、綱引きや皿洗いゲーム、ペンキ塗り競争、そして、ペットのウサギの小屋の掃除などをゲーム形式で行ない、「パパ度がどのくらいか?」を競うという趣向だ。高得点をゲットできれば万々歳だが、失敗すれば父親のメンツがつぶれてしまう。そのためか、参加者のパパたちの表情はかなり真剣な様子を呈しており、その姿を見ているだけでも興味深い。「子供にカッコイイところを見せたい」というパパ心は、各国共通なのである。



自分の子供が考案した競技は、事前に教示されることがないため、父親たちは内心、かなりドキドキしているようだ。

**DATA**  
『チェックポイント』  
[www.eo.nl/tv](http://www.eo.nl/tv)

## FROM THAILAND



## まるでサマーキャンプ!? 出家で親孝行をするタイの子供たち

Photo >> TOKO Text >> SACHIKO MINOWA



寺院の近くでは、緊張の面持ちで歩く小さな修行僧たちに出合うことが多い。

国民の大多数が仏教徒というタイでは、人々の生活に仏教が密接に関係している。仏教に関わる休日も多く、タイの成人男性は出家することが社会的な通過儀礼とされている。タイの学校が夏休みに入る時期には、短期間の出家を経験する子供(男の子)も多い。期間中は毎朝5時半に起床し、掃除や読経、朝の托鉢など、さまざまな修業を行い、僧侶としての戒律を守りながら集団生活を経験する。また、子供が出家をすることで家族が徳を積むことができるとされており、出家をすることは子供にとって最大の親孝行にもなるのだ。甘やかされて育った子供たちも出家を通してとても大きく成長すると言われており、子供の人格形成に大きな役割を果たしている。



公園で出会った小学生たち。課外活動の一環としてタンブン(お寺への寄付)を集めている。